

THE 4-WAY TEST

Of the things we think, say or do

- 1) Is it the TRUTH?
- 2) Is it FAIR to all concerned?
- 3) Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?

4) Will it be BENEFICIAL to all concerned? はハーバートテラーが作った原文ですが、1954 年(S29)これを日本語に翻訳した応募 (70 数件) の中から抜粋を掲載。

東京ロータリークラブ:《本田親男会員の案》四つの自省 一言行はこれに照らしてから— 1 真実か、どうか 2 みんなに公平か 3 善意と友愛を深めるか 4 みんなのためになるか どうか

室蘭ロータリークラブ:四つのテスト

1 これは真実でしょうか 2 これはみんなに公正でしょうか 3 これは好意と友情を深めるものでしょうか 4 これはみんなのためになるものでしょうか

東京北ロータリークラブ:《懸賞一等＝乾 精末会員の案》

事に当たりて先ず問はむ それが真実で正しいか 公明正大明朗に 好意と友誼を増進し 凡ての者を益するか

横浜ロータリークラブ: 渡世四針

1 真意ですか? 2 一様に公平ですか? 3 友愛と親善を深めますか? 4 漏れなく潤ひますか?

浜松ロータリークラブ:《松尾会員の案》 四つのテスト

1 それは真実ですか 2 それは誰にとっても公正ですか 3 それは善意(或いは好意)とよりよき友情を育むものでしょうか 4 それは誰にとって有益なものですか

岡崎ロータリークラブ: 四つの道

1 それは正しい事か 2 公明妥当か 3 好意と友情を深めるか 4 皆んなに有益か

ロータリー問答: 1 正しいことか? 2 当事者全部に公正であるか? 3 好意とよりよき友情を産み出すか? 4 当事者全部を益するか?

手島試案:《1950年6月5日付けのガバナーズレターに発表されたもの》 四つのテスト

1 真実か、嘘はないか? 2 当事者の誰にも公正か、誰かに不公平ではないか? 3 好意と友情を増すか、敵意と憎悪を招かないか? 4 当事者全部のためになるか、誰かの不利にはならないか?

東京ロータリークラブ:《職業奉仕委員会の案＝東京教育大学飯島名誉教授のご指導》 四つの誓い

1 真実を語りあおう 2 だれに対しても公平にしよう 3 誠意と友情とを盛り上げよう 4 社会全体の利益を図ろう

門司ロータリークラブ：《会員を通じ、学校、駅、病院、工場に寄贈したポスターに記載したもの》奉仕をモットーとする皆様に、次の事を実行する様におすすめます

1 嘘を云わず真実であるように 2 誰にも公正で不公平のないように 3 人に対し好意と友情を増すようにつとめ、決して敵意と憎悪を招かないように 4 全体の為になるように働き、誰人の不利にもならないように～ハーバート J テーラー著「我が自叙伝」（訳：菅野 多利雄）から抜粋

-銚子東RC 1625回会報より引用-

番外編として当クラブのトミー植松国際総括カウンセラー（本田親男氏毎日新聞社長当時を知る一社員）～

直訳すると：我々が考え、言葉にし、行動することに照らして

1 それは真実であろうか？ 2 利害関係を持つ我々の周辺の人々に公平であろうか？ 3 善意と友情を育むものでであろうか？ 4 我々の周辺の人々（つながりのある人達）にとって有益なことであろうか？

意識ですと：私達の思考、言行は

1 真実だろうか？ 2 皆に公平か？ 3 好意と友情を深めるか？ 4 皆の為になるか？

四つのテストについて沿革や解釈は種々文献がありますが和訳についてのみ紹介しました。

こうして「簡潔で分かりやすく、命令系で無く疑問体で、ロータリアン以外の特に若い人にも難解でないもの」として、

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

となりました。皆さん、実践もしかり、和訳もチャレンジしてみませんか